



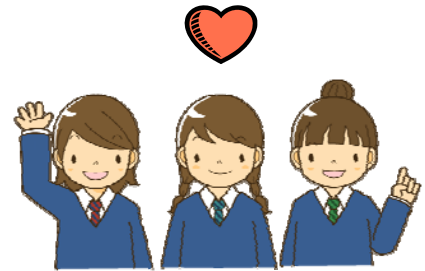
…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:111 平成23年7月15日

…つばやきサロン…

Everyday, 自立生活♪



『神7』言えますか？

「前田敦子、大島優子、高橋みなみ、板野友美……」

「板野友美は今回入らなかったんですよ。」

「え`！マジで!？」

「けど、なかなかやるじゃないですか！俺も最近、姪に教わりましたよ……」ってな会話をですね、朝の介助の合間に、介助者と交わしたりするわけです。

そんな僕らはアラフォーです。おなじ質問を二十歳の介助者にすると、オレ、あんまり興味ないんで、と前置きしつつも、十人以上の名前をスラスラと上げるんですが、もはや、正解かどうかもわかりません。ああ、AKB48の話です。

最近若者に人気の国民的アイドルとして、やたらとメディアで取り沙汰されていますけど、アレ、仕掛けてるのはオッサンですよ。オッサンがメディアを使って上手に煽って、あたかも若者の熱狂的な支持を得ているように演出してます。なので、僕みたいな興味のないオッサンでも何となく名前くらいは憶えちゃいますね。

ん？そうすると、人気は本物に変わるんですかねえ？KARA、少女時代なんかの韓流ブームもCD等の著作権を持つテレビ局が、売るために、作り出してるのか。先日も空港に集まった外国人タレントのファンが、じつはアルバイトだったことがネットによってバレちゃって笑えるんですが、ま、どうでもいいですね。ただ、『まずは知られてナンボ』的な話題作りの手法は見習うべきところもあるのかなと。

私はいま自立生活センターで、障害者スタッフとして働いています。センターでの活動は、どんなに重度の障害があっても、地域で主体的に暮らしていけるように社会（みんなの意識）を変えていくことです。

もちろん、こうした社会の実現には制度や法律などインフラ整備が欠かせないわけだけど、インフラだって作るの“人”なので、みんなの意識が変わらないと社会も変わりません。そう考えれば、自立生活の素晴らしさも、まずは知られてナンボ!？

話題作りにミニスカートでもはいて踊りますか。違うか。(笑)

NPO 法人 自立生活センター ぶるーむ 事務局長 ゴゴウノリフミ

第114回 サポートセンターの日 2011/6/27



NPO 活動発表会～子育て支援と居場所づくりから

☆発表内容☆

「小学生の体験を支援」

KID's work (きっずわーく) は、小学生の体験活動を応援する団体です。

生活が便利になると、身体を使った直接的な体験が減少してきます。子どもたちが様々な体験を通して多くのことを学び、感じていくことで、感性・社会性・創造性を育んでもらいたいと願って始めました。

(活動の紹介)

- ★「馬島開拓団」は、1泊2日で島のいいところをみんなで発見してまわります。
 - ★「わくわくワーク!」では、小倉南区での活動を中心にハイキングや農作業、料理など季節を感じるプログラムを行います。
 - ★「くらしまるごと体験宿」は、平成22年度北九州市NPO協働提案モデル事業に採択されました。同じ小学校でグループを組んで合宿しながら、あえて「不便」な生活プログラムを実体験して、暮らしの「当たり前」を見直します。
 - ★「こども匠塾」では、「のこ」や「かなづち」を使って作業をしながら実際に家作りをします。
 - ★「きっずわーくキャンプ」は、4泊5日の馬島自然体験キャンプです。自分たちで自炊しながら、日頃体験できないことを学んでいきます。
- 他にもいろいろ活動していますが、子ども達が将来、「自分達でしっかりと考え、行動できる人」になってほしいと願っています。



KID's work
代表 大久保 大助さん

☆発表内容☆

「居場所づくり、ネットワークづくり」



コミュニティ・レストラン
「PIKO・POKO」
代表 宮村 貴幸さん

近年、少子化と核家族化が進み、子育てはますます大変で難しくなっています。

また、住環境もマンションや団地などに住む家庭が増え、密室育児に陥り、親が親として成長しにくい現状があります。

そんな中、問題解決の糸口になればと、長年、ホテルで飲食業をしていた経験を生かして、コミュニティ・レストランの経営を始めました。加えて、フリースペースを利用して、様々なイベントや講座を開催しています。

ここに来れば、日頃の子育ての息抜きができ、同じ立場の親同士が、情報交換をすることが出来ます。

さらに私も地域、行政、親、子育てネットワークをつなぐ橋渡しができます。

これまで試行錯誤をしながら地域コミュニティの拠点として、人材養成や生活支援、自立支援等を行ってきました。

平成13年11月からこの活動を始め、今年で10年になります。想いとは別に、経営の上では利益を生まず大変な現状ですが、誰かに必要とされるかぎり、続けていきたいと思っています。

ボランティア募集

◆◆国立病院機構小倉医療センター 病院ボランティア募集

18歳以上の心身共に健康で、当院のボランティア活動の心得を理解し、責任ある行動がとれる方を常時募集しています。

- 活動日時：8：30～17：00頃までの数時間
(土曜・日曜祝日除く)
※曜日・時間は希望により設定します。
- 申込方法：下記までご連絡下さい。
採用は面接により決定いたします。
- 問合せ先：国立病院機構小倉医療センター
管理課庶務係
月曜日～金曜日 8：30～17：00
〒802-8533北九州市小倉南区春ケ丘10-1
TEL 093-921-8881
FAX 093-922-5072
<http://www.kokura-hp.jp/>

◆◆サイクルツアー北九州2011 ボランティア募集

全国から集まる1,000人の選手の皆さんに楽しく、安全に参加していただくため、大会運営に協力を!

- 活動日時：10月2日(日)
時間は場所・内容により、個別に相談
- 活動場所：市内一円
(スタートとゴールは勝山公園大芝生広場)
- 内容：コースの誘導やエイドポイント(休息所)での選手のおもてなし等
- 募集締切：9月上旬
- オリエンテーリング(説明会)：9月中旬予定
- 主催・問合せ先：サイクルツアー
北九州実行委員会
(特定非営利活動法人
タウンモバイルネットワーク北九州内)
TEL 093-531-2424



助成金・賞情報

支援情報タイトル	支援分野	主催	締切
チャリティープレート助成	福祉	特定非営利活動法人 日本チャリティープレート協会	8/31
エイブル・アート・ジャパン「エイブル・アート・アワード」～展覧会支援の部～	福祉 文化・芸術	エイブル・アート・ジャパン	8/31
赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」助成 (3次～6次)	災害	社会福祉法人 中央共同募金会	7月末～ 順次
第8回「One by One 子ども基金NPO奨励賞」	子ども	日本アムウェイ	8/31
日本女性学習財団賞	男女 共同参画	公益財団法人日本女性学習財団	9/30
財団法人伊藤忠記念財団 平成23年度子ども文庫助成「子ども文庫功労賞」	子ども	財団法人 伊藤忠記念財団	10/31

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。

また、当センターの助成金コーナー(ラック)には紙ベースでの情報を設置しております。

知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

- Q. 「特定非営利活動促進法の一部を改正する法律案(NPO法改正案)」が可決・成立しました。それはどのような内容ですか。
- A. 今回の改正の主な点は、次のとおりです。
- 1、活動分野が3分野追加され、17分野から20分野に拡充されました。
 - 2、都道府県だけでなく指定都市でも認証事務を行うようになります。認証制度そのものの柔軟化、簡素化も図られます。
 - 3、寄付に対して税制優遇を受けられる「認定NPO法人」は基準PST(パブリックサポートトラスタ)が「3千円以上の寄付をした人が100人以上」へ緩和されるなど、認定要件が拡大されました。また、認定機関も国税庁から都道府県および指定都市に移管されます。

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年5月31日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
都道府県	40,886	39,399
【福岡県】	1,489	1,440
内閣府	3,563	3,342
全国計	44,449	42,741

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年6月30日現在

	受理数 (認証数+現在申請中)	認証数 (現在数)
【北九州】	270	268

☆☆☆平成23年度NPO公益活動支援事業及び NPO協働提案モデル事業の採択団体☆☆☆



☆NPO公益活動支援事業☆

北九州LD親の会「すばる」
笑っちゃらん会
堀川再生の会・五平太
学園&地域交流ネットワーク
NPO法人北九州レクリエーション協会

☆NPO協働提案モデル事業☆

青い地球の会ブルーアース
チャイルドライン北九州
長野あそび場実行委員会
ヒッポファミリークラブ北九州
NPO北九州タウンツーリズム
NPO法人創を考える会・北九州



定例会特集 北九州ESD協議会（45回）

「ESDって何?」とよく聞かれますが、ESDはEducation for Sustainable Developmentの頭文字をとったもので、日本語では「持続可能な開発のための教育」を意味します。世界の人々や将来世代、または環境との関係性の中で生きていることを認識し、よりよい社会作りにも参画するための力を育む教育です。

2006年9月に北九州ESD協議会は市民団体、NPO、企業、行政、教育機関など44団体からなる任意団体として発足し、現在では69団体、そして昨年からは個人会員も設け、ESD活動に参画する人を広く募っています。

北九州ESD活動では、問題を感じる、問題について考え分析する、問題解決のために行動する、多様な価値観を認める、知識や経験を共有する、行動を広げつなげていく、このようなことができる人を世代を問わず育てることを目指しています。

組織体制は役員会、運営委員会を主な決定機関として、活動現場レベルでは4つのプロジェクト【地域ネットプロジェクト（45回）、調査・研究プロジェクト（41回）、広報プロジェクト（23回）、ユースプロジェクト（8回）】を設け、各団体会員はいずれかに所属し活動を行っており、それぞれ、ほぼ毎月定例会を行っています。（定例会詳細については、次回へつづく）



北九州市市民活動サポートセンター

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

◆サポートセンターの日…毎月テーマを変えて、交流会をしています。

◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜日・祝日 13:00～17:00

◆ミーティングコーナー…パーティーで仕切った無料の会議室。

◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。

◆利用時間 月曜日～土曜日《10:00～21:00》

日曜日・祝日 《10:00～17:00》

【休館日】7月28日（木）・8月11日・25日（木）

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。

暑い夏がやってきました。今年は「節電の夏」。ということで我が家も狭いベランダでゴーヤの「緑のカーテン」を始めました。1ヶ月余りで背丈もぐんぐん伸び、今は、黄色のかわいい花を沢山咲かせています。実際に部屋の気温が下がったかどうかわかりませんが、確かに日差しを遮り、見るだけでもなんとなく涼しく感じられます。

また、今年は、昔ながらのすだれ、よしず、団扇なども節電グッズとして脚光を浴びているようです。節電！といっても熱中症に気をつけて元気に夏を乗り切りたいものです。By おーちゃん